

神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年3月15日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6,灘3,中央3,兵庫3,
設置定点数 48 ケ所 北8,長田3,須磨6,垂水8,西8

第10週 2017年 3月 6日 ～ 2017年 3月 12日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	36	21	18	16	53	11	40	58	43	296	2	4	11	23	14	17	10	14	18	13	14	49	16	12	30	14	15	12	3	5

小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4,灘2,中央2,兵庫2,
設置定点数 31 ケ所 北5,長田2,須磨4,垂水5,西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症							1		1	2			1		1									
咽頭結膜熱					1			4	1	6			4	1					1					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	3	5	1	5		5	3	14	43			1	2	3	8	2	4	4	7	2	7	1	2
感染性胃腸炎	6	7	16	5	21	7	24	70	21	177	1	7	21	21	19	13	21	19	12	6	6	16	5	10
水痘	1	1					1	1	2	6			1						1	3				1
手足口病	1							1		2			1						1					
伝染性紅斑																								
突発性発疹	2	2	1		1		2	2		10		4	5	1										
百日咳																								
ヘルパンギーナ																								
流行性耳下腺炎	4	7			5	1	3	4	3	27				4	5	5	2	2	3	3	1	1		1

第10週、医療機関から新生児の百日咳の報告があり、患者はチアノーゼを生じ入院しました。姉（8歳、予防接種歴不明）からの感染が考えられます。
百日咳はいずれの年齢でもかかりますが、特に生後12か月以下では特有の咳症状を示さず無呼吸発作を起こすなど重症化しやすいとされています。また、近年、成人の患者が増加しており、ワクチン未接種児への感染原になることが問題になっています。
感染経路は飛沫感染・接触感染で、潜伏期間は7-10日です。普通のかぜ症状で始まり、次第に咳が激しくなり、特徴である発作性けいれん性の咳となります。全経過約2～3か月で回復します。
生後3か月になったら速やかに定期予防接種を受けましょう。

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1,灘1,中央1,兵庫1,
設置定点数 10 ケ所 北1,長田1,須磨1,垂水1,西2

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎	2					2		1	1	6															2	1	2	1	

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

灘 区○マイコプラズマ感染症1例:5～9歳女(6202)
中央区○ロタウイルス・アデノウイルス腸炎(重感染)1例:0～4歳女(6301)
中央区○カンピロバクター腸炎3例:5～9歳男、10代女(6301)
北 区○アデノウイルス感染症5例:0～4歳男女、5～9歳男女(6505)
北 区○ロタウイルス腸炎1例:0～4歳女(6505)
垂水区○ロタウイルス感染症6例(うち2例は兄弟):0～4歳男女、5～9歳男女(6802)
西 区○アデノウイルス感染症1例:0～4歳男(6902)
西 区○マイコプラズマ肺炎2例:0～4歳女、20代女(6905)

基幹定点(市内 3ヶ所)からの報告

69人の報告があり、うち1人(70歳代)がICU、5人(15～19歳1人、70歳代1人、80歳以上3人)が頭部CT検査等(頭部CT・頭部MRI・脳波検査)を利用した。人工呼吸器の利用はなかった。
年齢内訳は15～19歳2人、30歳代1人、40歳代5名、50歳代3人、60歳代11人、70代24人、80歳以上23人であった。 ※2016年9月5日～2017年3月12日のインフルエンザによる入院患者

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は0人です。

【市内の感染症の状況】

- インフルエンザの定点あたり患者数は **6.2人**(先週 8.7人)と減少しました。5週連続の減少です。
- 後天性免疫不全症候群の届出が2例ありました。昨年は16例の届出(HIV 8例、AIDS 8例)があり、全て男性、うち11例は同性間の性的接触が原因と推定されました。
- 昨年に引き続き、流行性耳下腺炎の患者数が例年より多い状況が続いています。

(インフルエンザ定点機関から報告された迅速キット陽性情報)

A 型	B 型
238	20

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

[「ILI情報センター」ホームページを開設しました！詳細はこちらをクリック](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2017年3月15日作成

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 後天性免疫不全症候群）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	20代	－	2017年3月1日	2017年3月8日	無症状病原体保有者	PA法 Western Blot法 SIA法（イムノブロット法）	－	同性間性的接触	
男	50代	－	2017年2月2日	2017年3月13日	無症状病原体保有者	ELISA法 Western Blot法 PCR法	－	不明	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	0～4歳	2017年3月6日	2017年3月6日	2017年3月7日	－	分離・同定による 病原体の検出（血液）	発熱・咳 菌血症	不明	ワクチン接種歴あり （4回）
女	90代	2017年3月3日	2017年3月8日	2017年3月9日	－	分離・同定による 病原体の検出（血液）	発熱・肺炎 意識障害 菌血症	不明	ワクチン接種歴不明

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 急性脳炎）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	0～4歳	2017年3月7日	2017年3月7日	2017年3月8日	病原体不明	臨床決定	発熱・下痢 痙攣・意識障害 髄液細胞数の増加 ショック	不明	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	検案/診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	60代	不明	2017年3月3日	2017年3月3日	A群	分離・同定による 病原体の検出（血液）	ショック・ 軟部組織炎 （左大腿部）	不明	死亡年月日： 平成29年3月2日 敗血症性ショックで 死亡したと推定
男	0～4歳	2017年3月14日	2017年3月14日	2017年3月15日	B群	分離・同定による 病原体の検出 （血液・髄液）	ショック 腎不全・DIC	接触感染	

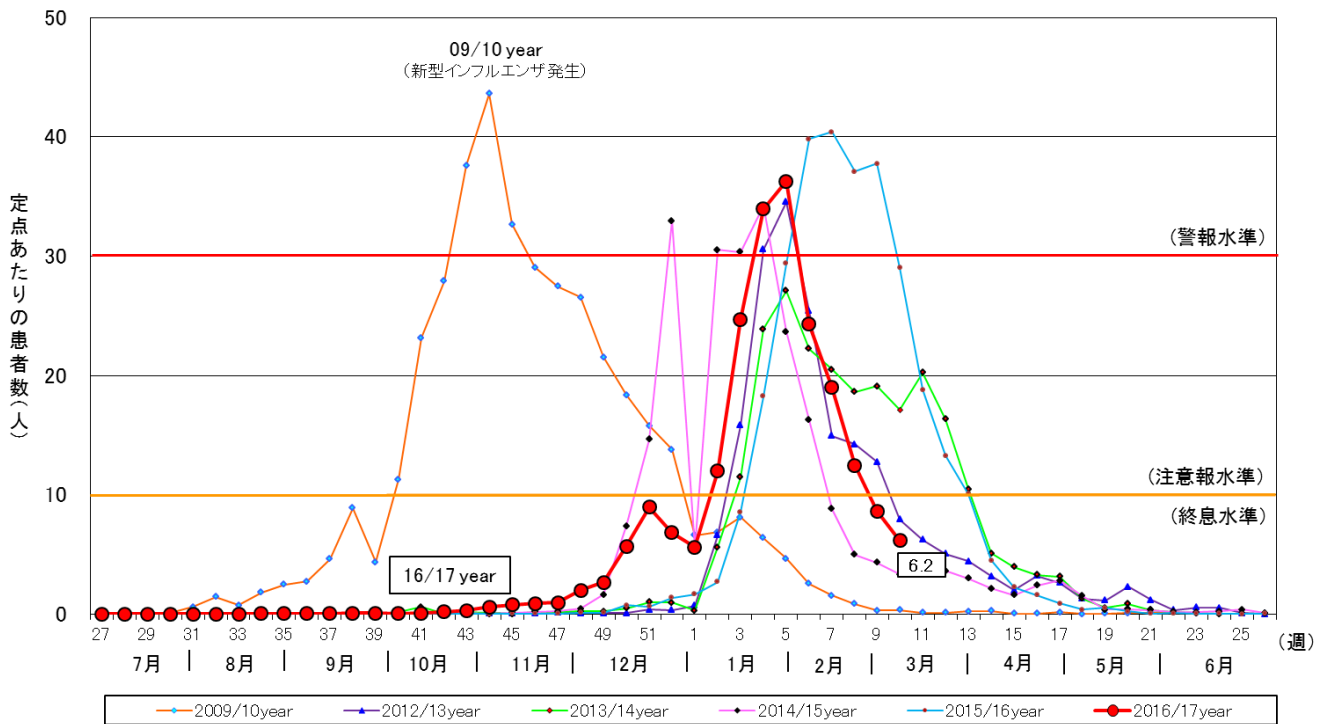
全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 アメーバ赤痢）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	70代	不明	2017年3月3日	2017年3月7日	腸管アメーバ症	鏡検による病原体の検出 （大腸粘膜組織）	便潜血陽性	不明	
男	50代	不明	2017年2月13日	2017年3月4日	腸管アメーバ症	鏡検による病原体の検出 （大腸粘膜組織） 血清抗体の検出	便潜血陽性	不明	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
A型インフルエンザウイルス （H3亜型）	鼻腔ぬぐい液	垂水	25歳7ヶ月女性（2/6採取、36.6℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	西	5歳2ヶ月男児（2/12採取、37.7℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
	鼻腔ぬぐい液	須磨	2歳0ヶ月男児（2/13採取、40℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明）
	鼻腔ぬぐい液	中央	7歳10ヶ月男児（2/13採取、38.3℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
	鼻腔ぬぐい液	中央	4歳女児（2/20採取、39.2℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
	鼻腔ぬぐい液	中央	12歳4ヶ月女児（2/20採取、39℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
	鼻腔ぬぐい液	須磨	12歳女児（2/27採取、37.5℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
	鼻腔ぬぐい液	東灘	9歳0ヶ月男児（3/1採取、38.5℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
	鼻腔ぬぐい液	東灘	8歳7ヶ月男児（3/1採取、38.5℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み）
B型インフルエンザウイルス （ビクトリア系統）	鼻腔ぬぐい液	須磨	44歳男性（3/1採取、38.5℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み）
ムンプスウイルス	唾液	北	9歳3ヶ月男児（2/23採取、発熱なし、唾液腺腫脹）
コリネバクテリウム・ グルクロノリチカム	尿道擦過物 ／分泌物	兵庫	24歳男（2/24採取、尿道炎、性感染症病原体サーベイランス）

定点あたりのインフルエンザ患者報告数



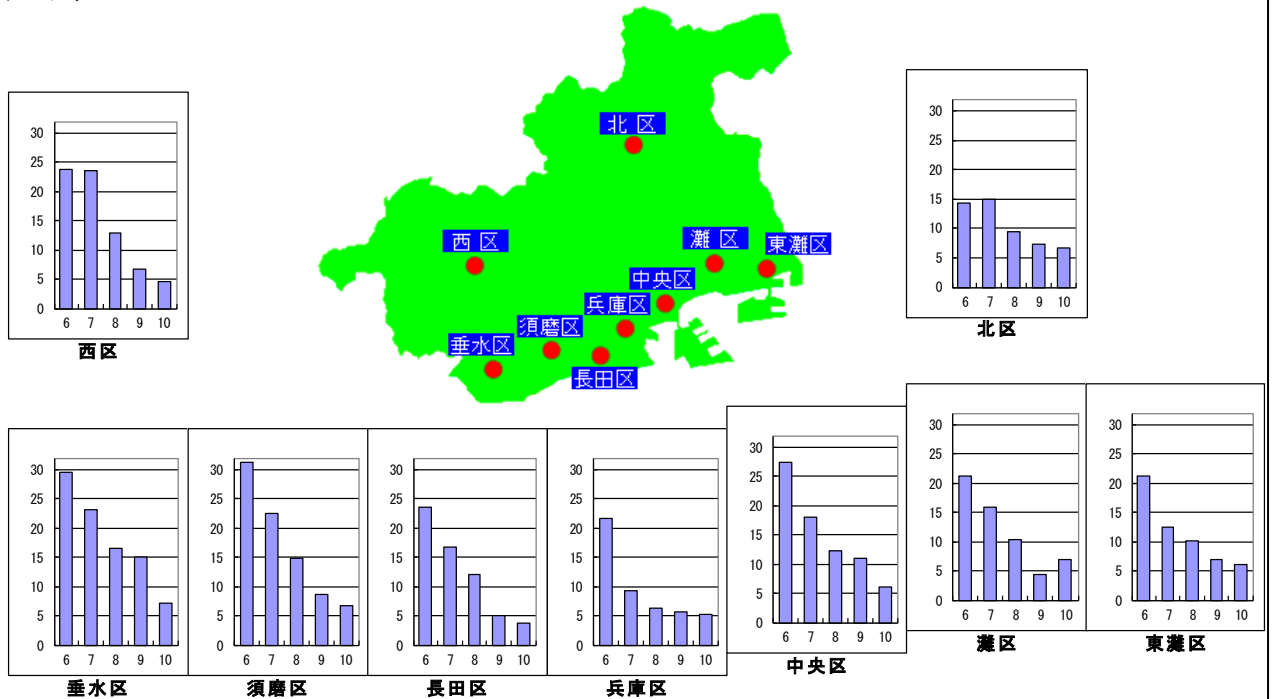
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 6 週 平成29年2月6日

～

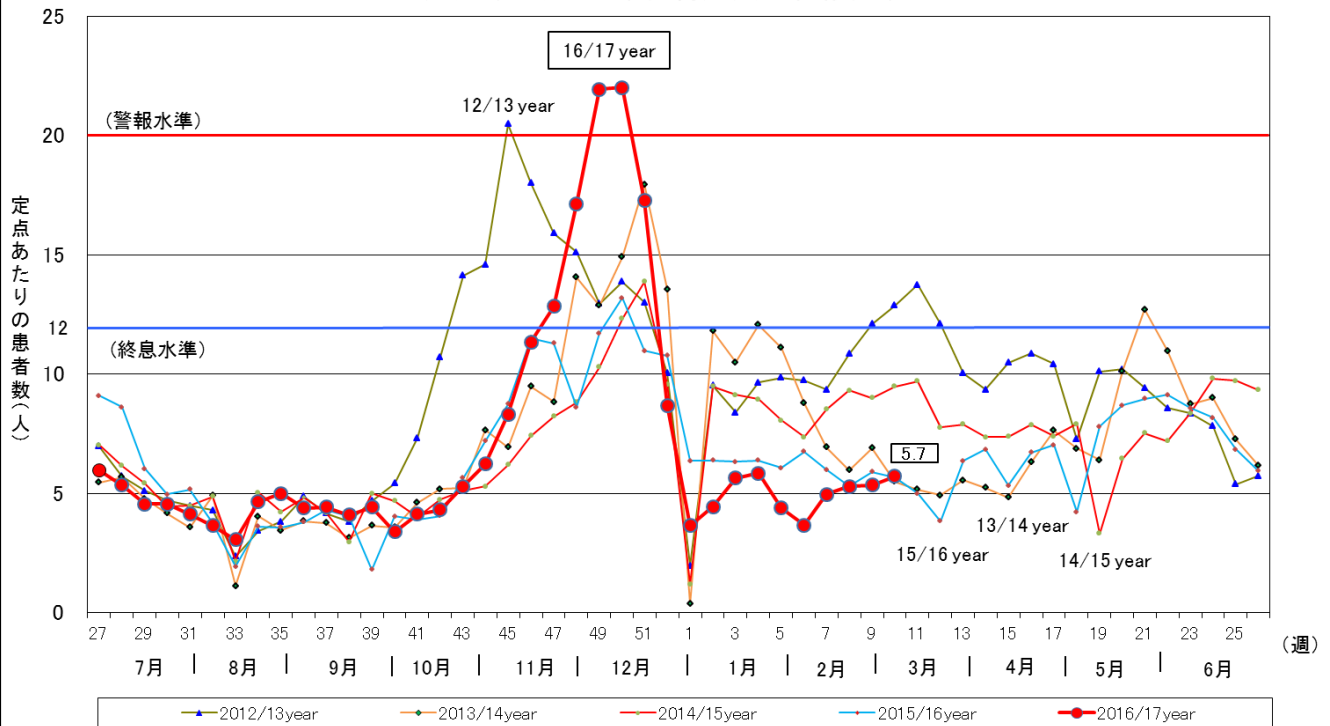
第 10 週 平成29年3月12日

インフルエンザ



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



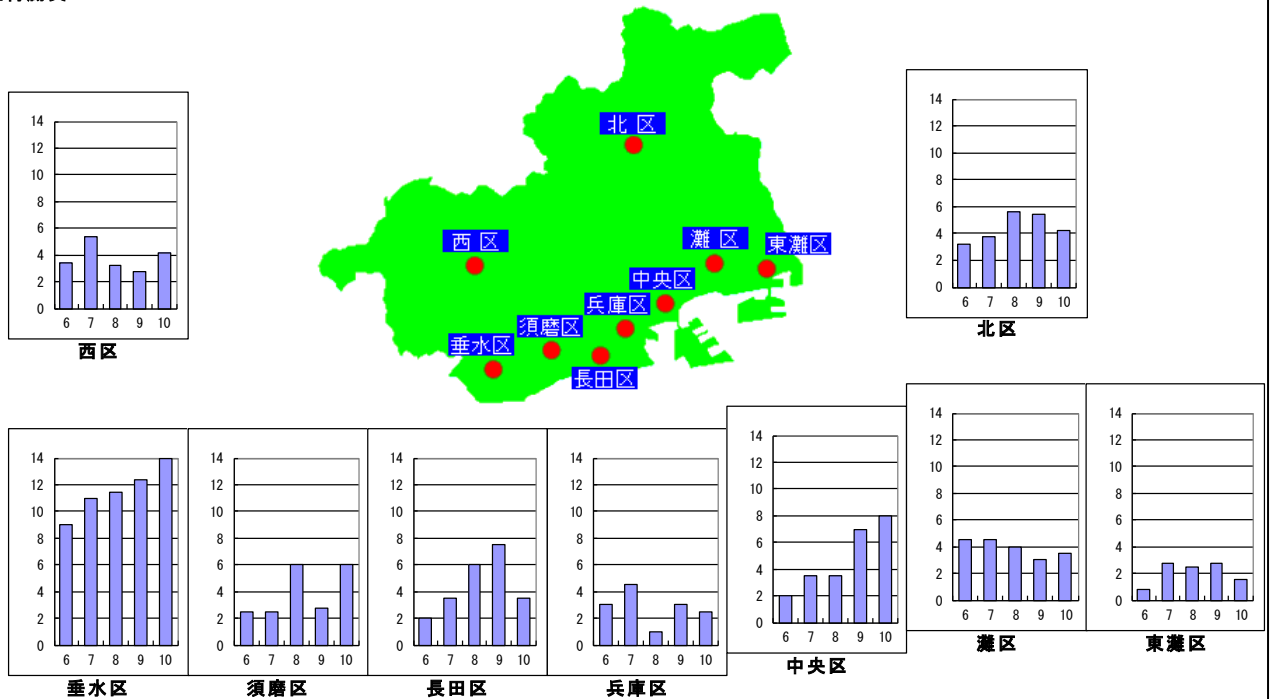
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 6 週 平成29年2月6日

～

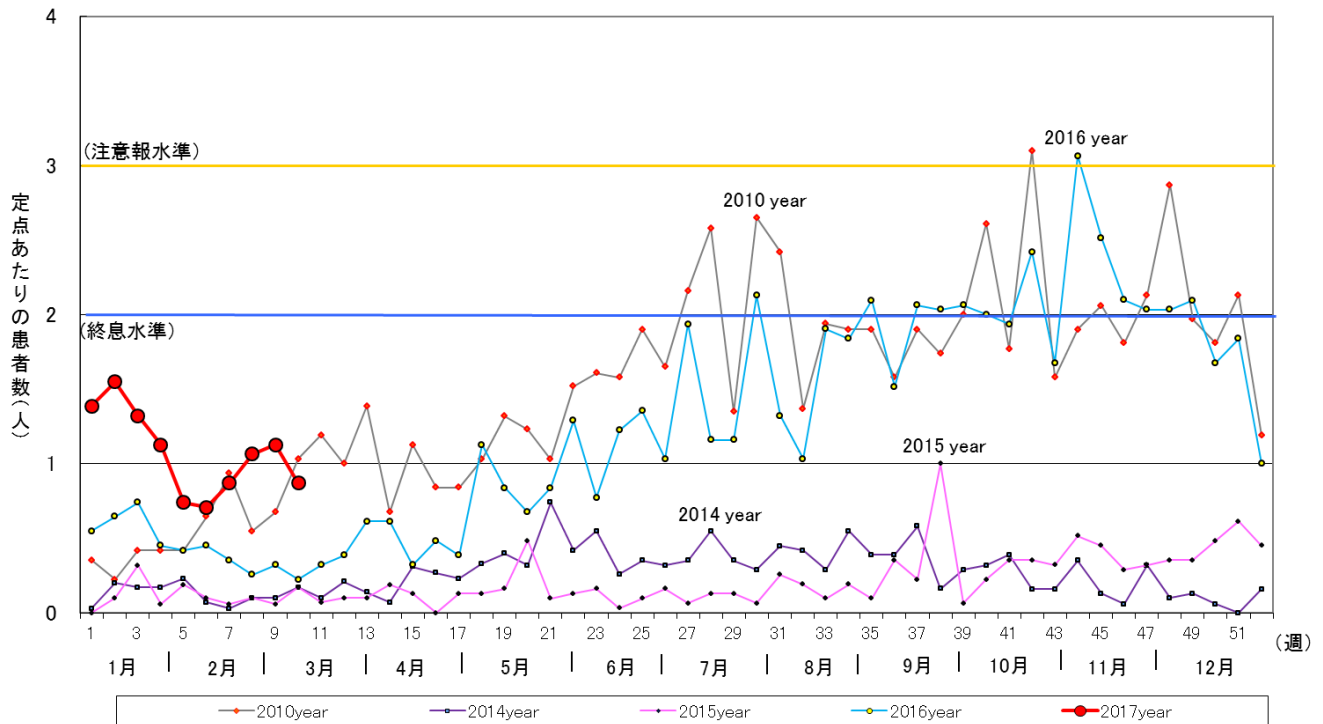
第 10 週 平成29年3月12日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)報告数



神戸市の百日咳の小児科定点（市内 31 か所）からの報告数
＜平成 13 年～28 年＞

平成13年	7
平成14年	7
平成15年	11
平成16年	13
平成17年	9
平成18年	13
平成19年	16
平成20年	25

平成21年	0
平成22年	15
平成23年	19
平成24年	7
平成25年	2
平成26年	9
平成27年	17
平成28年	16